

あなたの大切な人が倒れたら…
あなたは落ち着いて
手当てができますか？

誰でも簡単に
応急手当が行えます。



- 1 呼吸の確認は、
胸とお腹が動いているか
観察する。
- 2 呼吸がなければ、ただちに
胸骨圧迫を開始する。
- 3 人工呼吸ができる場合は、
胸骨圧迫と人工呼吸の比率は
30:2で行う。
- 4 AEDによる
電気ショック後はただちに
胸骨圧迫を行う。

心臓が止まった後は、1分経つごとに7～10%ずつ
生存率が低くなっていきます。

市民公開講座

救急講演会と 応急手当の体験

入場
無料

要参加申込
定員60名



日時

令和8年

2月28日(土)

14:00～16:00

場所

ホテルグランヴェール岐山
(2階カルチャーホール)

岐阜市柳ヶ瀬通6-14 TEL:058-263-7111

講演

14:05～14:45

「あなたの大切な人を救うために」

講師

朝日大学保健医療学部学部長 兼
救急救命学科長

小倉 真治 先生

実習

14:50～15:50

「心肺蘇生法の実習」

講師

朝日大学保健医療学部学部長 兼
救急救命学科長

小倉 真治 先生

岐阜県厚生農業協同組合連合会 中濃厚生病院
救急救急センター センター長

名知 祥 先生

参加申込書

参加申込は電話・FAX・メールのいずれかでお願いします。

氏 名		
住 所	〒	
電話番号	—	—
FAX(任意)	—	—
メールアドレス		

〈お申込み・お問い合わせ先〉

岐阜市医師会

〒500-8881 岐阜市青柳町5-4

TEL 058-255-1550 FAX 058-255-1555

メールアドレス gmed@city.gifu.med.or.jp

中止の場合は「メール」「電話」「FAX」、いずれかの方法で
連絡いたします。

主催／岐阜市医師会 後援／岐阜市

※ご記入いただいた個人情報については、今回のお申込みに関する
お問い合わせ、確認にのみ使用し、その目的以外に使用すること
はありません。